

名

瀬

踊

り

◎ 沖のと中に さよ松立てく

ノボ クダ  
上り下りぬ 舟はらそ

◎ めでためでたや 若松様よ

サカ  
枝も栄えて 葉もしげる

◎ 船ぬ船頭と 女と寄れば

ヲナグ ヨ  
人が見たがる 乗りたがる

◎ 話そくや 枕もいらぬ

ウデマクラ  
たがいちがいの腕枕

◎ 長い刃は 差しようがござる

ウシ サガ アガ  
後ろ下れば 前上る

1 あらざけ  
みすて唄しればもくだろさやしがデイ わきやふり立てく

み袖ふらそ

ドコネダネ

2 今の踊り  
さんだまけまけく大根種おろせソーラおろせ そだて

(マケククワ)  
ててソーラやせさかなヤイキヨラサ ヤイキヨラサヌ

ハ—ラキヨラ

3 美里と保金久  
美里と保金久とヨイく 杉ぬ橋架けて

ミザト

セーギ

カ

うれが倒れる時 加那と一緒に こげる時ヨイく

コゲ

ツミチ

4 赤木名観音堂  
赤木名観音堂や伊津部カーチ移ろ 移ろ

ナオ

ナオ

音ばかりナー音ばかりアーラヨイサ ノヨイ

ササ

5 港笹草  
港ささ草やヨ シユクぬせでどころ

「うれ取れば手ちゆきり うれやもぞなもの」※「は二度繰り返す

6 俊金 シユン カネ

俊金クワがとせや 若くなしおそうろ

「三味線持ちイーモレ ちきておそうろ サアーサ俊金クワ」

7 チョイトクワ

今の踊りは踊りチがチョイトそろた踊り習らわば

ハイヤチョイトナー 今習う ナラ ヤレコレ チョイト

8 喜界湾泊 ドマリ

喜界湾泊り水こがれ こがれ とゆり 「ハレ潮 ウス 山田へらだ潮 ウス こがれとゆり」

ハレヤヨシノハレ

9 カドクほーめらべ かどくほーめらべやことちきいぬたあばくよ

ハレヌもこーとエオセタヨサリマータシヨセラ

10 きもさげクワ 三軒山又胡弓クワヨーハレ一里が がーれとゆりオセキモサゲヤー

「一里カーラわぬやヨーハレ聞ちどマータきやをたオセキモサゲヤー」

11 浦富 浦富や浦富 いきやしがや踊りゆうる いきやしがや踊りゆうる

右 ニギリ 足 ハーギ さどしてイ ヒザリ 左 ヤマトブネ もも立たあし ワ く

12 西又実久 西又実久なんていよ 大和船 ヤマトブネ 破れたサ浦トーレレとれれ

お金 カネ く とーめろ

1 節シチとしばさしや 七日ナヌカふぎめゆり

きもさげぬ 加那カナとぬふぎめゆり

2 八月シチぬ節やよりもどり もどり

加那トセが年 吾年ワトセ よらせぬき

3 加那チヂミうつる太鼓 一里かれとゆり

一里ワから吾キぬや聞ちどきやをた

4 太鼓チヂンくわやうてば 馬ウぬ皮どうつる

ままさぐわやうてば おもらたつり

5 うてばうちぶさや 夜鳴ユナりする太鼓チヂン

ゆればゆりぶさや 加那がおそば

6 八月やなりゆり 振袖フリソデやねらぬ

あみされが 御袖ミンデ からしたぼれ

7 十七・八頃や 夜ぬ暮れどまつる

いちが夜ぬ暮れて 吾自由ながゆり

8 今夜ぬほこらさや ものにたとゆれば

てめぬ白雲ば とたるごとに

9 白雲やまさり 風ちれていきゆり

吾ぬや 加那ちれてよさりそせら

10 加那まつる夜や 西窓は明けて

夜嵐やしげく 加那やめらぬ

11 夜明白雲ぬ 生別れ見れば

さとと生別れ あれがごとく

12 さとく別れのや ぬがやのきよからぬ

のきよりいやがとめば ちきやくなりゆり

13 ちきやくゆちばしや ういやあやとめそ

しさやいそだため しさぬきよらさ

14 いそだためおえて ガネクこ金倉ば立て

とのちあみされや うれが中に

15 とのちあみされや カフ マア果報な生れやし

ゆり倉グラや前メなし 床トクやこさて

16 吾ワきや初ハジめあらぬ なきや初ハジめあらぬ

けさぬ親祖父フジぬ しちきさだめ

17 けさぬ親祖父ぬ 島立てぬ 悪さ

加那が島ワシマ 吾島 まぎりはわし

18 お十五夜ぬお月照り キヨラ美さ照りテゆり

加那が門シヨに立てば クモ雲てたぼれ

19 夜はらする舟や かくれ瀬とかたき

ユ  
カク  
レ  
セ  
ト  
カ  
タ  
キ  
加那まつる夜や 友と仇

20 よそ知れぬうちや かくれ路いもれ

ヨ  
ソ  
チ  
レ  
ヌ  
ウ  
チ  
ヤ  
カ  
ク  
レ  
ミ  
チ  
イ  
モ  
レ  
よそ知れてからや 真路いもれ

21 池浮て美さ ウシぬ鳥 め鳥

ウ  
ケ  
キ  
ヨ  
ラ  
池  
ウ  
シ  
ヌ  
トリ  
メ  
トリ  
ウ  
シ  
ヌ  
トリ  
メ  
トリ  
池浮て美さ ウシぬ鳥 め鳥

22 あぬよみ童や 誰が生さる娘かや

ア  
ヌ  
ヨ  
ミ  
ワ  
ラ  
ベ  
タ  
ナ  
ク  
ワ  
メ  
マ  
ユ  
誰が生さる娘かや

23 目眉うちそろて 生れや居しが

メ  
マ  
ユ  
目  
メ  
ウ  
チ  
ソ  
ロ  
テ  
メ  
マ  
ユ  
目眉うちそろて 生れ美さ

24 なきやもまれまねと 吾きやまれまねと

ナ  
キ  
ヤ  
モ  
マ  
レ  
マ  
ネ  
ト  
ワ  
ガ  
キ  
ヤ  
マ  
レ  
マ  
ネ  
ト  
たげにまれまねと よさりそせら



25 今夜ぬほヨネこらさや いちよりもまさり

いちも今夜コノごとにあらしたぼれ

26 倉ぬ雨すだり ユムン鳥さがて

いやきやがゆむがまち シラミさがて

27 なきやがする唄や 吾が身にやいらぬ

サムチ三味線とりわけて 聞きやしたぼれ

28 さむちとりわけて 聞きやしぶさやしが

なきやがきじぬめぬ ほらばきやすり

29 きじぬめばなすて なしきや声ききやし

とてやあらし声 ききやしたぼれ

30 なきやもきもなをし 吾ワきやもきもなをし

たげにきもなをしよさりそせら

31

いきよいたまこがね 居られゆめ吾ぬや<sup>ワ</sup>

32

泣<sup>ナ</sup>コ泣<sup>ナ</sup>コぬ別れしらばたまこがね

泣<sup>ナ</sup>コ泣<sup>ナ</sup>コぬ 別れしらばきやすり

来<sup>ヤ</sup>年<sup>ネ</sup>ぬあらしちぢ めぐりあゆり

33

おぼこりどやゆる かほさらどやゆる

おのこらしもらし 涙<sup>ナ</sup>どなりゆる<sup>ダ</sup>